HAKONE

箱根駅伝応援ガイド

2026年1月2日・3日 8:00start

古櫻復活



日本大学

第102回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）が、2026年1月2日・3日に開催されます。予選会を4位で通過し、92回目の本大会出場を決めた本学陸上競技部特別長距離部門の選手たちも、伝統の襷と絆をつないで箱根路を駆け抜けます。皆さまにおかれましても、ぜひ熱い応援をよろしくお願い申し上げます。

出走候補選手紹介



主将 中澤 星音
なかざわ せおん

経済学部
産業経営学科4年
一関学院高校
岩手県出身

粘り強く戦い抜きますので、ご声援よろしくお願いいたします。



副主将 大仲 竜平
おおなか りゅうへい

スポーツ科学部
競技スポーツ学科4年
北山高校
沖縄県出身

ちばります。



寮長 山口 聡太
やまぐち そうた

文理学部
体育学科3年
佐野日本大学高校
栃木県出身

チームに貢献する走りをします。



小路 翔琉
こみち かける

法学部
政治経済学科4年
鹿児島城西高校
鹿児島県出身

感謝の気持ちを持って走ります。



鈴木 孔士
すずき こうじ

法学部
政治経済学科4年
中越高校
新潟県出身

今まで支えてくださった方々に恩返しをする走りで最後の箱根駅伝を楽しみます！



滝澤 愛弥
たきざわ まなや

文理学部
体育学科4年
佐野日本大学高校
栃木県出身

どんな時も応援し支えてくれた方々に恩返しの走りをします！



冨田 悠晟
とみた ゆうせい

法学部
政治経済学科4年
草津東高校
滋賀県出身

責任と感謝を胸に、みんなに感動を届ける走りをします。



山口 月暉
やまぐち るな

法学部
政治経済学科4年
鳥取城北高校
鳥取県出身

感謝の気持ちを忘れず、応援してくださる方々の力になる走りをします。



天野 啓太
あまの けいた

法学部
政治経済学科3年
岡崎城西高校
愛知県出身

チームに貢献できるよう頑張りますので応援よろしくお願いします。



片桐 禅太
かたぎり ぜんた

法学部
政治経済学科3年
中越高校
新潟県出身

日本大学の応援よろしくお願いします。



シャドラック キップケメイ
しゃどらっく きっぷけめい

文理学部
体育学科3年
イリギタティ高校
ケニア出身

いつも応援ありがとうございます。期待に応えられるよう頑張ります。



高田 眞朋
たかた まなと

スポーツ科学部
競技スポーツ学科3年
宮崎日本大学高校
熊本県出身

昨年の箱根のチームとして、個人としての結果の雪辱を果たせるよう準備し挑みます。よろしくお願いします。



山口 彰太
やまぐち しょうた

スポーツ科学部
競技スポーツ学科3年
佐野日本大学高校
栃木県出身

精一杯頑張りますのでご声援お願いいたします！



長澤 辰朗
ながさわ たつろう

文理学部
ドイツ文学科2年
中越高校
新潟県出身

ここまで沢山の方に支えられて今があるので恩返しの走りをします。



樴本 櫂知
はしもと かいち

スポーツ科学部
競技スポーツ学科2年
学法石川高校
福島県出身

古櫻復活というスローガンの元、日本大学らしい粘り強い走りを魅せます。



犬塚 唯惺
いぬつか ゆいせい

経済学部
経済学科1年
宮崎日本大学高校
福岡県出身

6区の日大記録作ります。



猪股 富祐貴
いのまた ふうき

経済学部
経済学科1年
土浦日本大学高校
宮城県出身

支えて下さる皆様からの応援をモチベーションに頑張ります。



奥村 櫂陸
おくむら かいり

文理学部
体育学科1年
大牟田高校
京都府出身

全力で走り抜けたいと思います。



岸端 悠友
きしばた ゆうと

文理学部
体育学科1年
佐久長聖高校
静岡県出身

誰にも負けない選手になります。



後藤 玄樹
ごとう いぶき

文理学部
体育学科1年
宮崎日本大学高校
宮崎県出身

言葉だけではなく走りで結果で恩返しをします！！

スタッフ

監督
新 雅弘
しん まさひろ

コーチ
武者 由幸
むしゃ よしゆき

コーチ
河野 真史
かわの まさし

コーチ
宮崎 貴雅
みやざき たかまさ

コーチ
海老原 剛
えびはら たけし

コーチ
山田 拓人
やまだ たくと

マネージャー

主務 荒木 日成
あらき ひなる
法学部
政治経済学科4年
学法石川高校

小泉 礼佳
こいずみ あやか
スポーツ科学部
競技スポーツ学科4年
東洋高校

永井 暖乃
ながい あたの
文理学部
中国語中国文化学科4年
日本大学豊山女子高校

スタンリー 頼安
すたんりー らいあん
文理学部
体育学科3年
豊川高校

田中 綺音
たなか あやね
文理学部
体育学科3年
川口北高校

千葉 大門
ちば だいもん
スポーツ科学部
競技スポーツ学科3年
盛岡中央高校

浮穴 佳孝
うけな よしたか
経済学部
産業経営学科2年
松山商業高校

杉田 晃大
すぎた あきひろ
文理学部
体育学科2年
豊川高校

千葉 一輝
ちば かずき
経済学部
経済学科2年
東京農業大学第二高校

永田 直希
ながた なおき
経済学部
経済学科2年
開星高校

湯田 夏妃
ゆだ なつき
文理学部
社会学科2年
札幌日本大学高校

箱根駅伝コース紹介

大会記録

総合≫10時間41分19秒　青山学院大学
217.1km　2025年（第101回）

往路≫5時間18分13秒　青山学院大学
107.5km　2024年（第100回）

復路≫5時間20分50秒　駒澤大学
109.6km　2025年（第101回）

往路Start
復路Goal
大手町
読売新聞社前

10区 23.0km
鶴見中継所 ≫ 東京大手町
平坦なコースながら距離が長く、アンカーを務める選手には最終順位を左右する重いプレッシャーがかかる。仲間がつないだ襷を胸にゴールを迎える。

9区 23.1km
戸塚中継所 ≫ 鶴見中継所
2区と同じくエースランナーが集う。優勝争い、シード争いも佳境で多くのドラマが生まれる。繰り上げスタートを避けるべく死力を尽くす姿も。

1区 21.3km
東京大手町 ≫ 鶴見中継所
各校がレースの流れをつかむべく、先行逃げ切りなど、それぞれの戦略や駆け引きが見どころ。平坦なコースにある二つの橋のアップダウンにも注目。

2区 23.1km
鶴見中継所 ≫ 戸塚中継所
エースが名を連ねる「花の2区」。距離が長く、中盤の権太坂以降のアップダウンをいかに攻略するかが問われる。出遅れたチームによるゴボウ抜きも。

8区 21.4km
平塚中継所 ≫ 戸塚中継所
この時点での順位や海風の影響も踏まえた各校の戦略に注目。疲労が溜まってきた後半で迎える急勾配の遊行寺坂では選手の地力も問われる。

7区 21.3km
小田原中継所 ≫ 平塚中継所
最も走りやすいとされるが、箱根山から吹き下ろす冷気と、太陽が高くなるにつれて強くなる日差しによる気温差が大きい。エース級を投入する戦略も。

6区 20.8km
箱根芦ノ湖 ≫ 小田原中継所
往路のタイムに合わせて時差スタート。最初の約4kmを超えた後の約16kmの山下りがハイペースを要求する。脚力を保ちつつ、朝の冷え込み対策も重要。

5区 20.8km
小田原中継所 ≫ 箱根芦ノ湖
標高差800mを駆け上がる過酷な区間。気温の変化など自然条件との戦い、下り坂での走りの切り替えもポイントになる。新たな「山の神」の誕生に期待。

4区 20.9km
平塚中継所 ≫ 小田原中継所
93回大会（2017年）から距離が延長され、重要度が増した。集団から離れても1人でペースを守りつつ、10の橋や最後の上り坂を攻略して襷をつなぐ。

3区 21.4km
戸塚中継所 ≫ 平塚中継所
相模湾と富士山を臨む景勝地。前半は下り坂が続きハイペースで進行するが、徐々に海風が体力を奪い、気温差もあるため適切なペース配分が求められる。

鶴見中継所
戸塚中継所
平塚中継所
小田原中継所
箱根山
復路Start
箱根芦ノ湖
芦ノ湖駐車場入口
往路Goal
品川
横浜港
東京湾
富津岬
横須賀
三浦半島
三崎
逗子
江の島
茅ヶ崎
宮ヶ瀬湖
丹沢湖

「古櫻復活」その瞬間を共に

前回大会本戦では最下位に沈み、悔しい思いをした。
掲げるスローガンは「古櫻復活」、その道は険しい。それでも、前を見て走り続ける。
予選順位４位での３年連続出場。エースのキップケメイが牽引し、
遅れは取らないとばかりチームメイトも奮起、成長を見せている。
視野に入ったシード権獲得。応援を力につかみ取る。

第102回東京箱根間往復大学駅伝競走出場校

シード校（第101回箱根駅伝上位10校）

大学名	出場回数	優勝回数	大学名	出場回数	優勝回数
青山学院大学	18年連続31回目	8回	城西大学	4年連続20回目	0回
駒澤大学	60年連続60回目	8回	創価大学	7年連続9回目	0回
國學院大學	10年連続19回目	0回	東京国際大学	2年連続9回目	0回
早稲田大学	50年連続95回目	13回	東洋大学	24年連続84回目	4回
中央大学	9年連続99回目	14回	帝京大学	19年連続27回目	0回

予選会通過10校

大学名	出場回数	優勝回数	大学名	出場回数	優勝回数
中央学院大学	3年連続25回目	0回	東京農業大学	2年ぶり71回目	0回
順天堂大学	15年連続67回目	11回	神奈川大学	3年連続56回目	2回
山梨学院大学	6年連続39回目	3回	大東文化大学	4年連続54回目	4回
日本大学	3年連続92回目	12回	日本体育大学	78年連続78回目	10回
東海大学	2年ぶり52回目	1回	立教大学	4年連続31回目	0回

オープン参加

団体名
関東学生連合

日本大学校歌

作詞：相馬御風　作曲：山田耕筰

1. 日に日に新たに　文化の華の
栄ゆく世界の　曠野（こうや）の上に
朝日と輝く　国の名負いて
巍然（ぎぜん）と立ちたる　大学日本
正義と自由の　旗標（きひょう）のもとに
集まる学徒の　使命は重し
いざ讃えん　大学日本
いざ歌わん　われらが理想

2. 四海に先んじ　日いづる国に
富嶽（ふがく）とゆるがぬ　建学の基礎（もと）
栄（はえ）ある歴史の　道一すじに
向上息（や）まざる　大学日本
治世（ちせい）の一念　炎と燃ゆる
われらが行く手の　光を見よや
いざ讃えん　大学日本
いざ歌わん　われらが理想